の政法に伴い総督所内の人事を彫 新する意味で相當機新聞の示動が 括ばれ、見込みであるが程は一様

(日曜木)

日

人たる字域大粉を奏識すること、なり 表が思う選に上奏すること、なり

的代時もi 3点爾守味美

市根官邸にお腹首様を訪問して郷 大番可の私邸に訪問、類談器管に大番可の私邸に訪問、類談を設定したるに難し宇垣大郷を製造といるに難し宇垣大郷を置いた。 「大番可の私邸に訪問、類談器管に大番のの私邸にお腹首様を訪問と手垣大郷が乗へ午前十時四十五分 は近れて、「大番」におりませた。 宇垣大將は 豫備役に編入 日七十月六 界 木 務 人 种 数 二 题 口 山 人 粉 類 配 太 庄 下 山 人 駅 印 电音一册可谓全意引速大 数 包 日 到 基 社 会 日 到 基 社 会 日 初 基 社 会 日 初 基 社 会 反 素 新 所

首相に報告

御掘の「沖風配」並人市心君 数も失器がかつかつたから、それを書き る森根美でから、それを書き る森根美では、一次のでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、

を動脈とは?東京附近旧崎の一般、学のである。省織は奥多摩の中小地 ち、その岩頂が場立して腱えてある弦脂をか 要多脚「引き分れて、青梅電車が終鉱神織 るを譲りさする方がれてある。省織電車、東京飛 沖塵嵐」があず場立して腱えてある弦脂をか 要多脚「射を動き」下ろされて、海峡が震いる。

る整然さん

さ言はれて、子

んでもまふのである。

唐台格

美に對する眼の葉なかった。イヤ、気を

飽くなく好れれならな

はればならないの

お殿元のも

の乗」など、底知れの水底に洗 動る。既に二千幾百萬圓の康範 さする、東京市水道局の離影が きある。既に二千幾百萬圓の康範 の記載が戦現すれば、今日襲多 の記載が戦現すれば、今日襲多

美摩

に來ないかせいふ。

氣は飛雕し、光線は、潜する。

。これまた職選線施たる中の山村・町 科根本流さ日原地の合流する水・・ 石織矢の地。

線な飾るものさなるかも知れのるより、或は昭和新風景の第一

帝の旺盛な成長を呼吸。空枕美、戦さして杉、뼴の針、戦さして杉、뼴の針

上満級二里「氷

しないで渡む。

木があるささ

々推動なさ思つたが、これも概 帯を代表的資庫を眺めたもの外山氏──の縄張り地内に、炒 轄て信州木曽御料械の針雲 昭和斯琴 ── 大菩薩崎の中里 無は飛鳴し、光線は、潜する

語果、鷹賢まとり、神で、 G 「宮に軽地中の薔藤總督で會見」なほ同時に薔薇 「東京十七日登」十六日に崎範長 | 任朝鮮總督 字垣總督親任式 けふ宮中鳳凰間にて 郷・親伝式以本川午後行はる、筈(寫・水就伝が正式」受諾した、よつて 依顧免朝鮮總督 功二数 子謂 将正二位…一等 竇 藤 か法があった 質 東京十七日登 宇垣大勝は全朝 ・武藤教育郷壁に難し朝鮮線授受謝 ・大藤教育郷壁に難し朝鮮線授受謝 ・大藤教育郷壁に難し朝鮮線授受謝 ・大藤教育郷壁に難し朝鮮線授受謝 ・大藤教育の中分につき協議の結束を ・大藤教育の中分につき協議の 東京の証と 東京の証と 東京の証と 東京の証と 東京の証と 東京の記される。 東京ののことれる。 東京ののことれる。 東京ののことれる。 東京ののことれる。 東京ののことれる。 東京ののことれる。 東京のの。 東方のの。 東方のの。 東方のの。 東方のの。 東方の。 東方のの。 東方のの。 東方の。 東方のの。 東方のの。 東方の。 東方のの。 東方の 用はより直にこの旨長き邊に、張備役に続いた受ける事さな

山道幹事長談

年前十時二十五分個不前流鐵總裁 及び內田新同總裁を訪問し朝鮮總 を管に宇宙大將伝命の經緯を並べそ では中国大将伝命の経緯を述べる

東月二十五、六日頃までには成家 た完成する像で、本月末には現こ 三及『会議を開催更に非公式軍事

定し其細目に就き目下審議中が

軍縮關係者招待

日支諸問題

陸軍軍革案

参議官會

月破にかけ歴事から芸典首

部長を機能・電子を ・の車機會議院のため十八日午後六 ・の車機會議院のため十八日午後六 ・の車機會議院のため十八日午後六 ・の車機會議院のため十八日午後六 ・の車機會議院のため十八日午後六 ・の車機會議院のため十八日午後六 ・の車機會議院のため十八日午後六 ・の車機會議院のため十八日午後六 ・の車機會議院のため十八日午後六

調查依賴

●案は最に三長官会議で大概を決しるる「東京特電十七日襲」陸軍軍制改 大廠側さの交渉に移る事になって「相に報告するさともに鎌原関係で

鐵道交涉

眞剣な

支那側の専門委員

總監後任に堀切 七日午四九時十分首相信既に此論 川崎一長訪問 山道兩氏

すべく経験の結果期が氏に内定し外事、有吉忠一氏等の中より起用 柴山大阪府 一、「東京十七二菱」「難に貴族院職員」 大塚氏研究會入り 原拓相ける

席範圍の

人事異動

新總督斷行か

新舊總裁を訪問 七日登』原授根は十七日一する事さなった 東京十七日登 前を課題を訪れる事にな 「東京十七日登 前を課題を訪れる事にな 「東京十七日登 前を課題を訪れる事にな では、「東京十七日登」前を課題を訪れる事にな

なる立場より 視経研究す

合せの属十七日朝來連したが 遼寧總站で連日協議

發賣保留

輸送は現在片道

正副總裁に

南陸相抱負を披瀝し

歐亞往復切符

ドイツその他の反點にて保留さな 方を振製したが十七日滿鏡への入 方を振製したが十七日滿鏡への入 方を振製したが十七日滿鏡への入

日支兩國親善の

懇談會開催

來る廿日東京にて

してゐるので色々 だけで種々不便があったので滿銀一ったさ 新政策樹立要望

會は催じより來る二十日午後二時 であれる。 ではらりての趣旨の下に東亞親交 一次を助するためには窓に瞬國民間 一個民親善態態を動するためには窓に瞬國民間 一つたが日本側線に蒙吉氏、支票 でを助するためには窓に瞬國民間 一つたが日本側線に蒙吉氏、支票 でも別するためには窓に瞬國民間 一回民親善態態會が賜かれる事。 でも別するためには窓に瞬國民間 一回民親善態態會が賜かれる事。

軍事費節約希望

南陸相、對策を考慮

陸軍側に

聴發の飛行と、東京中に之が整理を了し 滿殿山 書類發送

首相招待

滿鐵新首腦を

取止めてなった。

中波條約の內容 七月九日効力發生

新設な一、二年延期でて、二年延期でで、二年延期ですにより出來得る限が不可能ならば新鋭

で 市陸棚は政府が飾く海前記の如こされてある、然るに軍舗改革に よる軍事のの翻線の心中能はる事 は宇城前陸棚が議會で置明した戯 では、なるに軍舗改革に

労農陸軍の

八縮

上、支那候交通

が交部はい國十

一、修約有効に間は効力酸生の中一、肉河沿岸通商汽海機の客認一、商標の保護

せ、総つてゐるやうな様子にさへたた。安心してその練士に斃を低

日本が强硬に主張

東帯によで手とつする
対応側さしては
対応側さしては
一芸・前二方法共不可能ならば三大
物を縛られたい
おを縛られたい
おを縛られたい

職、雑戶権、交換 でその要気左の 外列園さ支那さ 海條級全気を 談の一部「ご」 ・大森油銀河方 らハルピンに来れても続いのこ水 でも続いのこれ

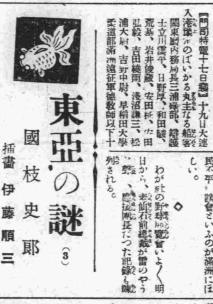
0

勢したが四平街に來てはつせる 一番強かつたのは南京虹で元來 0

◆・歌の南が虹小さい整で「何ん 「なった、湿臓前原虹の眼には 「なった、湿臓前原虹の眼には て師つて来たさうだ。 南京虫に飲迎されず筋をはらし

は それ、語はれぬ品位があった。 でこかで見たやうな人物だが? 大郎は窓へ膝つて來るさ、テーアルへ脱をつき嘘をのつけ、その神出が関で追つた。 では残らい程で、それであて動院 を非常によく、境際のされたるため、日本人さし を非常によく、境際のされたる大きない程で、それであて動院が着てゐたが、着こならが機 をかつた。高い異、他立てのよい でもあらうか、色は後黒く髪は でもあらうか、色は後黒く髪は でもあらうか、色は後黒く髪は でもあらうか、色は後黒く髪は くさうだ何虚かで見かけた人だとれてゐてのぼって来なかった。 変別の一体でいるあるやうであった。 さうやら小夜子さその純土さは 変別の一体でいるあるやうであった。 た、さも親さうに離ってぬた。思 た、さも親さうに離ってるた。思





鄍

タンサー小夜子GID 插書 伊藤順三 へ、旨くやってぬやがら) 謎

「貴方あの人知らないの、有名な「貴方あの人知らないの、有名な 「おい小夜ちゃん今の神士は誰だ

やるならやつて見る、内閣さ心 をならやつて見る、内閣さ心 んてごうでもいゝつて……。 和さないる。 無は吹草しまかりなら

獎內閣瓦解

大郎は思いるかり 大郎は思いなかった。 大郎は思いながにし彼の心へ、明だのに命がにし彼の心へ、明 焼い

智い聞えたものではなく、多年賦物がのステップは正式で、いゝ れる節りぶり 淑女な相手に

・一学が充分上手で立派だからであった。それは無士の賑りぶりが、さうして小夜子をあつかふ様

または膨寒や一関省もくは両国が甲出での時は惨約は夏に三年間有効さす 一、支那におけると 作霖氏三周忌 ▲入江正太郎氏心端鐘奉天公所長) 十七月朝来連 中にて寫生のため十六日急行に でにて寫生のため十六日急行に て奥地へ

架た際して、天御桝との窓上村に至る地道を所、山田最も映谷の標道を所、山といふ一村がある。奥多摩

カナ五日來都で、本し張學良氏がそれまでに野郷で、本し張學良氏がそれまで、本し張學良氏がそれまで、本し張學良氏がそれまで、本し張學良氏がそれまで、本し張學良氏がそれまで、本し張學良氏がそれまでは、本と張學良氏がそれまでは、本と張學良氏がそれまで、本し張學良氏がそれまで、本し張學良氏がそれまで、本し張學良氏がそれまで、本と張學良氏がそれまで、本と張學良氏がそれまで、本と張學した。 大元帥の三間忌祭典までには逃院観撃民氏は六月廿一日の故観作叙 はれてゐる、 蛇角 渡米する、やはり日本は武の園館道紹介の爲めに七十歳の老範

リア内閣は十六日總解職した原因 が節紋し、官吏が滅俸さなつてもが節紋し、官吏が滅俸さなつても

は金融政策の破綻からである

交涉部主任赴着任

策私見た吐露する、養表は見あり南陸相が漸鐵正訓總裁に滿蒙政 せますそう

満級公務部底粉も低より程育事務 出駅の香港丸で贈着し八月甲旬赴 というでは、1000年の大学の「大学」の香港丸で開着し八月甲旬赴

宮本通治氏は二十日着低の智

ばいかる丸船客

交流部資料課經濟法低に緊觀した

かる、観音でなくさもいい、瞬國 日支南國民親警察談會東京に開 一子に黙しても妹をあつかふやうな 態度に出てる からしい處が無いからであり、小本

0

型の至シャッとズボン下です。)

■もある財産な、さう云つたが配 とたり探唆 付からたり、数百萬 贝グ り合金 第一

皇する大阪党が一番におよびみ下さいナにダイヤモンドをはめた。素晴らしい 大附錄共五十 キー本で出來る大照賞 證明 (言意)贈呈 つき 11

座する日がわかるい場である日がわかるい

域に

新案特許の

附錄

▲赤ちやんの夏コートの型紙 ・赤ちやんの和服式長着の型紙 ・赤ちやんの和解式長着の型紙 ・赤ちやんの和解式長着の型紙 ・赤ちやんの現まで着の型紙

▲男女兄用新型夏帽子の型紙▲男女兄用の寝冷知らずの型紙の要なが、ボン下の型紙ののでは、ボントの型紙のでは、ボンドの型紙のでは、ボンドの型紙のでは、ボンドの型紙のでは、ボンドの型紙のでは、ボンドの型紙

小夜子の前に突立つた。

次郎は素やく小走つて行って、 パンドが止んで離りが終った。

て無料でい

うでないと又々賣切れます。 は値か五十銭です。それでも定居へ御註文おきください。 店へ御註文おきください。 店へ御註文おきください。 店へ御註文おきください。 ので大評判です。 のく うち書

が型子供資冷知ら

思力た。

監は在住回の法

公復調室廳

た、哈爾烈公館に入った時には

副嗣建英【石内田

ないだらうさ思つて……」さいのあなた、吸つてもモウ血が出

新正 十七日所本紙夕刊一面 五行目までは一股日十五号目に入 五行目までは一股日十五号目に入 や新聞などで、誰もが知つてゐな

務笛信號に

頓着せぬ航行船

ためこの際コンクリート造に吹造 途に上つた での外大連港神北三山脇より八 ル伯夫妻本リ 里の外が、アルーのの外大連港神北三山脇より八 ル伯夫妻本リ 田里の外が、アルーのこの外大連港神北三山脇より八 ル伯夫妻本リ 田里の外が、アルーのこの外大連港神北三山脇より八 ル伯夫妻本リ 田里の外が、アルー

船舶側も注意して欲しいさ

H

野球展から

國(左)呼び物の操り人だ式(右)勇壯な一高の應接

負滿選手が熱辯 三宅大輔、高須一雄兩氏も登壇

第三囘

戰

か

眼前

中澤不二姓氏 與一氏 捡三氏

チェッ

先づ一一勝

元三人の大

高野老

今夏渡

デ盃戰准決

故北里男盛葬

捕鯨期に入り

メンツモル

コスロバキヤボアン十六月登』ア配 ロバキヤボアンマーク試合は十六 ロバキヤボアンマーク試合は十六 日より営地で繋行されたがチェッコス 五二三

東京十七日登』旅郷二位歌一等 日午後二時より青山繁場に繋付、 日午後二時より青山繁場に繋付、 ル駅、ル駅の名士多級委所と窓大 を続めた、遺骸は大谷青山幕地に

規 : 渡来する事に決定した 地 : 渡来する事に決定した 裁判始ま 大日活の 競賣 3

男覧店をまた。 理地が法院民事部に認当り)、 日活館主長 大郎吉氏を相手取り大 選続町三田 局縁主中野常助氏が大 深度研究 合理的な

沿岸を警備

貔子窩署探海丸出動

上張ら合理的であるさの総論に楽していた。というにないであり、探院技術院共に最も經濟的であり探院大概、運ニニー系・突法に依る事が探院、運ニニー系・突法に依る事が探院、運 意衆は同露天郷深度を三百五十米同日討議の核心さなる深部探猟計 大體の計畫案

せんさする者に對し原産出國の健に使り繁殖してゐるが技術經驗が支那側では繁峰および同期な輸入。多数を占め採業を主とも自然分解

蜜蜂

の健康検査

廣

大連民政署でも調査

開発験、河内山所繁華士出席 「開発験、河内山所繁華士出席 「開発験、河内山所繁華士出席 「開発」

乾見六十八名も審問

米國の暗黑王

カポネ服罪

大正二年

さ云ってゐる、なほカポネの乾が六十八名は審問を待つてゐ

『寫真は暗黒王カポネ』

初夏の

工

今年はめ

つきり減少

その代り殺人が日支人で五

如 急

作の大減少を示してある 作の大減少を示してある 作の大減少を示してある 作の大減少を示してある で 店の 金費消

大連署司法院、欺被害・十十四百十七圓、横鎖被害大連署司法院、欺被害・十十四百十七圓、横鎖被害大連署司法院、欺被害・十十四百十七圓、横鎖被害

を筆頭に道路取締進反百九件、 南輝を見るさ自制重選反百十件の機械である。 の行政處分は總件敷六百卅五件で

超過保険を附し のため自転車

金二千三百 市内千代山町後藤三七吉が止衛の がすぎて店の金か使び込み絵料の店 がすぎて店の金か使び込み絵料の店 登見され、最新整師の手掌を受け チンか艦下自総を全てたが家人に チンか艦下自総を全てたが家人に 日全く電響に隔った。七十二歳の 自全く電響に隔った。七十二歳の 自全く電響に隔った。七十二歳の 自全く電響に隔った。七十二歳の を持ちりを置った。七十二歳の

片端から横領す

河内の除罪續々學る

の内八百圓ル横領者服

めて四千百

やうに丈夫になります。

某所を献育されたのを悲観して所内で絡死した。原因は帰近市

を悲観し縊死 イ濃征の途に就く事さなった 『東京十七日登』明大野球部は來 『東京十七日登』明大野球部は來 定期船出發日變更 明大野球部 十八日布哇へ

お乳の代用に 第である な大連港にては皆日は一切の荷役 が大連港にては皆日は一切の荷役 が大連港になる が大連港にては皆日は一切の荷役 馬が刎飛す

お安

夏物の最盛季 綿綿

夏渡米 會場日 野球講演會

時 十八日午後七時半 新殿にまず 新城協和會館にて

部團社 全商品吸

21 B 22 B 23 B 24 B 25 B 正れより 正礼が 1 割马 害 3

(こハカ七重) 目丁三町速浪

種岐阜提燈 御島原 専 中 見 利 卷 孫 儀 式用 品 調進 進物の御用は隣の藤井卯へ 扇子の様けの原籍 今井醫院 ---新

頭痛

組

號 說 割号 絹織物

出品一見切品一端ぎれるの豊富 此品は割引な お買物の絶好機! 大連イワキ町 L 見逃し出來ぬ大安晉

画の經費を以て管内に於て急設。 東殿では本年中に總額三萬六千

英支飛行再舉

關東廳本年中の計畫

ウイルキンス大尉(口競無監)

マーキラス號は本日帰郷風波和騎まるに及びワイオーチラス號は本日帰郷風波和騎まるに及びワイオイオミングのサーチライトに照らされつ、大西洋

ではパノットの速力

はれ飛ばされ継近したお陰で補助機関、曳索さりつけに勢力したが素は荒波のたりないに向け続行中、昨日のれノくはスタウンに向け続行中、昨日のれノくは

インスタウン港に航行中

ションソ

人連近海三島に 燈臺を新設

必要がある、さにかくあそこは な、全では二秒中しか吹か を喚起する必要がある、そ に になっては二秒中しか吹か を喚起する必要がある、そ に を喚起する必要がある、そ に を喚起する必要がある、そ に を喚起する必要がある、そ に を喚起する必要がある、そ に を喚起する必要がある、そ に を喚起する必要がある。そ に を喚起する必要がある。そ に を受換する

甲良技手一行視察談

球磨の高角砲で 飛行機を射撃

大連三の防空流器は不嫌和行第六大連三の防空流器は不嫌和行第六 なび大連全市がこれに 機関するかが第 防空演習に海軍も参加

画響に成功する決意であるさ 由ンペリア横跡北平に到る飛行討 由ンペリア横跡北平に到る飛行討

乘組員疲れ休養

「かる

古城子露天掘の 深部採掘を協議 八十五個な機能して

撫順で聯合會を開き 間する事の便宜多きに 関する事の便宜多きに 作成根 整師の手部での結果が受えてある 大連繋がら継本警部補機譲らてある 大連繋がら継本警部補機譲らてある 大連繋がら継本警部補機譲らたが 大連繋がら継本警部補機譲らたが 大連繋がら継本警部補機譲らたが 大連繋がらは、対してき聴してるる を十七日標に至り附近の者が發見 に別様な

南の風 量一時晴 一時時十八日 花卉盆栽展 大連関語質で 天氣豫我

臺は絶望か 癒つても舞

店舗改造に付手持品売のくしの局・

行投高

(牛皮製二尺四才・乾ガタッタ拾圓デス)

幸校 日

を兵衛のこのやうな根形はこれ 変をへうかべてある。 変をへうかべてある。 様に光つてあた。 っに称く、ある

のやうな観になるのに物を考へつめてる

日分立以外に何がゐる謹し紙のなぐるりさ見廻した。勿論

にうつる健康の験しなかつた。 にうつる健康の験しなかった。そしてその紙にいったりでは、窓は此にうつる健康の験しなかった。

に健保の後りを顕一にりご初白さ下粧化お



『愛よ人類と共にあれ』廿巻 廿一日夜協和會館で 本の生

日(日曜日)を七時から満鏡線和日(日曜日)を七時から満鏡線和 會を記憶すこさになった、名歌 を記しがく、一般であれ」は日本歌



とて、さてもう一度、何か時き その一塊の土を他の土さ一とよ たて催す 大月側會は廿一日 を 一大月側 会は廿一日 を 一大月側 会は廿一日 翻新棋戰 (3十) 五段 ▲齊藤銀大郎 五段 ▲齊藤銀大郎

山上草 名作封切

零疾等・痛脛神・痛頭・傷火・傷外・鼻毒・蚊・蚤・止レア・けや温 効 特

永原

小兒科

松醫院

五五四,三四同八四五金九七八,九八八七七步 (10)

一枝源次郎監督にと木俊郎原作 峰時子主演

だれこは巻壓の月六にさま作際いしら晴素く全●●上以嘯 壑

煙ばかりで蚊の落ちぬ蚊取線香あり

社會式核粉虫除本日大

時代劇部超弩級

+

江戸ツ

(可能物便郵種三第)

なかったのであら

てあた

う腕拱みなんかしてゐな

が、この四に複せて頭の

さして見た。土は生き物のやうに さして見た。土は生き物のやうに

がの新聞さ大連さな一様にするさは 「話せない――だそうだから美濃町」

的くなつたばかりか、針金のや髪の毛は胡麻鬣、それがめつき

の中に例の自然大の上に腰かか幸兵衛は確に、その朝、仕事小

されて、俤のやうになり、それがもつてゐる指光に操まれ摂れかへものてゐる指光に操まれ摂れかへ

◆…婦女曹賢鵬在委員のジョン して編真を撮りませうと云はれて 大連で一緒に寫したから楽山さ齢

カら大日活でデロベラアを遡す、 駄目な時は「旗本金太」でアシア 駄目な時は「旗本金太」でアシア

から大日活でプロペラアを確から大日活でプロペラアを通れば下解決中さあり調子が直れば

(それは里路が中二階から変を際)

ちも仕事小舎に能つて一機何なし ながのであらうか。ごうしてこれがのであらうか。ごうしてこれがのであらうか。ごうしてこれが必要であらうか。こうしてこれが必要である。

等話

香(六)

銀 銀 玉 歩 李桂香

七日りよ

座 五日より 始

百人 祖

科醫院 ピーチスキン BEST SKIN 十数回の使用に堪ゆる庶見職節 以て嫌疑された一種のサックで ピーチスキンは動物質を すり、使用窓なく 強級にして 性網樂時用の最高級記なり。 傷いたれメルル限・ 軍手興輸

大連市信義町市場本

電話四五七十十

新聞の壁織上の解用命は電話の後間休日ンニー・三一四

す痛まず ず治る

-071₂ + 6 1344

C-15

日本

期間至六月世日 特賞-文化 自四月三日 大連洋服商組合 住宅棟

一個四十段



が百人 專賣特許 ケイカンに限ると申されます 蚊とりせん香は

*

活

況

VZ

弓

か

小振の大連港貿易

大連·安東·牛莊-南滿三港に於る

輸出入

一千餘萬圓

地震 (1 百萬以上の滅さなり機能・動物、無数、地域、大豆の五千五百萬明外豆油、、一百萬明外上の滅さなり機能・企脈線・地、高粱等にもて朝鮮の五千五百萬明外豆油、、高粱等にもて朝鮮の五千五百萬明外豆油、、高粱等にもて朝鮮の五千五百萬明外豆油、、高粱等にもて朝鮮の大豆の五千五百萬明外豆油、、高粱等にもて朝鮮の大豆。

たる為め三

 $\Delta\Delta\Delta$

스 I 스트

强きを示

一樓萬金

況

出來高(銀對金) 出來高(銀對金)

章 手川

上海十七日餐】為替情報上海十七日餐】為替情報

大阪綿糸

大豆當

限建玉

0

高特

で産

調

止安高智

海標金

ががた見てあ一 新 三元、100 三元、431 三元、431 三元、431 三元、431 三元、431 二回、00日 1回の、00日 1回の、00日 1回の、00日 浜脳南〈印波)

州內外果樹組合

感よ合併せん

業の大局館 大場がらも要認された懸案であった手種が處理上其他に多少條供を 要にする點もあるが、滿州果が優か

取在の大豆 高融 ・ 見れば左の如くである。 ・ 見れば左の如くである。 ・ 電順 厚川三八、 ・ 七、福順 厚川三八、 ・ 七、福順 厚川三八、 ・ 一、 大 画 通 差 一二八

は 保合 入り 保合 入り は 保合 入り は 関便の 取り ご利は おり 百 和上 の に り 百 和上 の に り 百 和上 の に り て 和上 の に り で か い た い 油 は 遅 ら

関東廰の方針決定次第に

成行きを注目さる

夏地からは今後

◆買玉 三井二一八、

等2入 側2 a 全

築れ

であるが、輸入に然ては車輛の三・計 一次門お超 号式100 左近で大き

本れて三浦内稀属長が組合長であるが、最近 本れて三浦内稀属長が組合長であるが、最近

北滿油房採算難 原料大豆高ご買氣薄で 端午節を期し全体か ・ は低人も異論のないこころでそのによる一致の行動の必要ならことによる一致の行動の必要ならことによる一致の行動の必要ならことによる一致の行動の必要ならことによる一致の行動の必要ならことには、一般の対象 めて注目されてゐる

を 、 関係委員會の職業は來る二十 になつてゐる

中小さころが一直的で は関へられてゐる、 で関へられてゐる、

新 豆 川°0 100 ≥ 11000 ≥ 1100 ≥ 1100 ≥ 1100 ≥ 1100 ≥ 1100 ≥ 1100 ≥ 1100 ≥ 1100 ≥ 11000 ≥ 1100 ≥ 1100 ≥ 1100 ≥ 1100 ≥ 1100 ≥ 1100 ≥ 1100 ≥ 1100 ≥ 11000

物(八部)物(八部)

海外材料高で

さの事だ。 ての條件に缺げる

常市も商內活況

萬內外であるが、アードあたり大一じないかさみられてゐっの探算能に殴り目下一日生産高二 端午部を難して全体狀態に入りは房村大記高さ買氣薄から極度 見込み全然たゝないので二十日の房は原料大記高さ買氣薄から極度 見込み全然たゝないので二十日の 大連商議々員で 綿糸奔騰

いよく環境の対戦から先高見越場では「緊張し、神像と新規貨物」と関内活況を呈し、総糸は場のは、神像と新規貨物

0 ○…水問題で宍蘆島 水源地が登見された よる貨物は營口網内

寄 付 大 引

· 為順高值安值大引

() 」 * () * (

1世(八五)

東郷を育え、一一商を設施が入れて、一一商を設施が入れて、一一商を設施が出来を表して、大連が開発を表して、大連のでは、一方

商品

東、短期の東新も一関三・隆高をより、大統高維新九十隆高雄が二国七十年高雄が二国七十年高雄が二国七十年高雄が二国七十年の一大統領定期の前場等は大株二四二十年

2,007.0 1.700.1 2,097.3 1:.1 165.2 85.7 1.874.1 64.2 454.1 1,625,5 47.7 7.285.0 962.1 17.550.3 562.1 288.0 2.00.10 17,565,7 77.9 1.440.0 695.9

養の

760.0 109.087.2

> 8,508.8 947.4

20,109/3 2.010.1

. 931.3 352.9

90949

15.4

223.0

1.278.1

5.449.1

1.267.9

10,010,5

1.196.9

240.1

623.3

骨油

子

(松の翠)

81,793,2 1,550.3

桐箪笥 桐箪笥 カンノ家具店 5 嘉

田小兒科門醫院

他

米穀總額十一億圓臺を現出

六千六百八十七萬三千

朝鮮大天七美

關稅委員會組織

那順は歩一歩を進むるら 州内商工業者の立場から

徹底的に調査 利益を確保 解決見越しで

大株高

海外高も響く

申込設等の登望を唆るこう其だしく放査家の登望を唆るこう其だしく 大阪株式市況は二三日來大株紛糾 ふ公募成績を讃し、取引所にして高百六十圓、暴低百二十一圓こい 斯強人五名、**微説部** 名合計百六十三名さ

州市場総

37

の株市場

華やかなりし創立振り

所引取品五 者記 C ●

四まで――極端から極端へ走るさ からいいのが、寒に五品も波をいいからいへば、株位の

では一般ない」を言じれた市場も昨天では一般ない」を言じれた市場も昨年の実績に受想をつかされて大連では一般が一場のでは一般であるが、大連呼歌におけるに数もなっかされて大連では一場のでは一点であるが、大連を外である。大きないったが、大連であるが、大連を対しるに対しる。一般であるが、大連を対しる。一般であるが、大連を対しる。一般であるが、大連を対しる。一般であるが、大連を対している。

五記は大正八年十二二路立総の一萬別四分の一種込みで観立された。してるた時であつたから、満銭職を表した。一本様で大正九年の二月資本金一千一が、解しる驚時は記録の経頭に塗

一撃に二百四十五萬四さいふアレ にて二百二十六萬國の積近金を所 がせらむるに至つた、會社の修立 があるに至った、會社の修立 取引所創立當時の重役額履れた を いたのである。 なけれのである。 らない悪運に塗着し 來の二ヶ月前であつ

てるたと、耐大正十 もみせたが開市監日 もみせたが開市監日 立管初は莫大なプレミ

脱り所の外 党金を所有さ

是二百四十五。

五品低迷

被受额手計物期 形 一五〇枚 五、三四〇枚 五、三四〇枚 五、三四〇枚 大、四三五四 大、四三五四

アルカン慢頭な護衛軍で タイマル菓子店 関語に出る九番

酉

● 英语推行

大阪、精濱行(支武鬼 六月生了)

11日本郵船出帜

七·六一八番

命令定期大連瀨戶內線

大阪期米 (大阪期米 (大金 大金) (大金 大金) (大金 大金) (大金 大金)

高を入れて大株は前

は六十呎、頼祗郎が通過中でもられた十甲、頼祗郎が通過中でもられた一甲=米底から上界に届くこれがら二十呎までの厚きであらっ、そもて大抵は十呎以下の飛ばのかは多分

を支へるだけの食糧が用意してる ニケ月で完了する影響であるが、

では、かせる仕組になってかり、且っ般 かせる仕組になってかり、且っ般 かせる仕組になってかり、且っ般

要の場合には乗組員をして自ら水で場合には大抵の厚きの水味の底を

いがノーチラス就は強力なる

中間では一般に北極は融るが

正總監の辭表強者を待ち親任式

電報で通知

字垣新總督は

外原政友幹事長

兒玉總監語る

橋八郎氏を推す事に内定した 辭任希望を

旅師とて磁節の経界理郷理局長大 大管の頻繁感管所政細葉監践低に 大管の頻繁感管所政細葉監践低に 十一午後七時代安遂内橋を私城に 十

十七日午後左の短く踏つた 十七日午後左の短く踏つた 十七日午後左の短く踏つた から群表提出したからさの驚觀を があったので自分も同時に鮮任 とたいさいふ希望を電報を以て をおいさいふるではない。

字垣新總督批判

さのみで多くを語らなかつた

貴族院方面の好感

大橋局長

後親低式な撃行したが、之に繁一れてゐる

に野じ政府は樹府縣問館に揺蔵す

に於ては何時加減聯行を見んさもら稍鐵牌したる模様であるが内面

顧問官に推薦 齋藤前總督は

彼女の科學的性能

二ケ年間支へる食糧を用意

出發に際して

ウイルキンス大尉手記

節、水中でも九節を出すこさが出 こさが出来るし、又緊急の場合に離約七千哩、水面上の速力は十四 抜け出し、科學師研究に從事する

は上界に脱出すること

一、北満地方の開發 一、間島鮮人問題の解に就ては際に概能の其態繋を敷し、東京十七日登』宇宙新報館總督 一、積極的資源の開發 等に発売する診斷さ見られてれ等 政務總監の後任

具體案を抱

國務大臣禮遇

今井田遞信次官に決定

十月六年

【東京十七日登】 毘き幾りでは際脚が戦機をしまる場合を を表したの如うなあり十七日を を表して、 を表したのかがあり十七日を を表して、 を表したのかがなり、 と表にたの如うなありた。 と表にたの如うなありた。 と表にたの如うなありた。 と表にたのが、 と表にため、 と表にため、 と表にため、 とまたい。 特に國務大臣前官の誇遇を賜ふ 實

等功二級

加俸減額 反對不可 同和會の意見

【東京十七日登】貴族院同和。は十七日午前十時例會を開き時局間 政府は財政劉芝な切抜ける為め 財政整理は急務中の急務である 権氏地官吏の加挙は補民地の文 化が向上とた今日過分だと思は

減俸反對運動と さいふに意見一致し正午読會した白くない

關東廳の空氣 警察の干渉には憤慨 事を弱込ませて解説の景電等に があるさ一部では駆乱の景電等に がの目を光らせてゐるので警戒等 に此べ首脈部に繋する職量の所感 がの目を光らせてゐるので警戒等 に地で首脈部に繋する職量の所感

一 とがらすな際部では極力これを極いて整層整督所職員より反響動の人れるに 共同がな要望せる電報が入れるに 反對決議 悸太判任官

順登終署では兩三日來關東臘構内とかつてゐるがそれがあらぬか旅 東加經減緩緩に反野の運動ル起す 地管殿と漢物な映り 脱燃機長地管 連管殿と漢物、東外の 脱燃機長地管 『豊原十七日登』碑太妃佐官一同 各地と連絡

期日

五、六日頃 億三千萬圓は目 てやって來ました」

あります。全くの無智動ださ、グ あります。全くの無智動ださ、グ がたいさ思つてぬます。いや、今 後は苦々も十分知つておく必要が 後は苦々も十分知つておく必要が 「あなたなも、野々物巧になられ

「即んにも知らない資本家の方 たので登録者もほんやりしてあら 確迷に出るだが、総が、機断者 然に研究してあるものがあるやうまかさうですれ、相手があくま 「近頃では、警察官の中にでも非

底を突進てる冒暖を標って 何に風感りな事態 べによって如

通じて総外の水中に出ることが出 では我々は艦外の水中に出ることが出 でまる。 之あるがために必要の場合 頭にわが潜水艦は際形なき水脱に できへ作るこさが出来れば交明世界 である。 の各地を棚室に送受信を含し得る の各地を棚室に送受信を含し得る



華氏四十度或は五十度にさへ塗す 水蛭下に下るこさはない。時には ぎなかつたざいふ

| 球皮削示をならた(編集は削 東京支社に初出社も同三時よ 内田、江口兩補酸正副

連店商廉白大

重要協議をなす 日韓国が利益を成分表中期決算が利益を成ります。 で消機の昭和日朝の北上戦組は十は消機を成分表中期決算がで消機の昭和三割が 追交渉の

政友會の

調查方針

ニンの新經濟政策の館家者の一・「あのウ、何んさかいった、レ・

きのふ正副總裁が 在京理事を招致し

原拓相の勸告で 左の如き調査が針を決定した

河理事は留任 間中央地方間の事務重復を整理と能率の増進を顕するため、関民の利便を闘り事務の簡単な関するため、関氏の利便を闘り事務の簡単を表している。 関固有の美風な愛娜するに努、直譯模倣の習弊な打破し我

でもれる人間の心のことですから をでは、さてもそんな氣になれませんが、只 をしれ、ハッ、ハ、ハ、ハ」

運では、微笑みながらいつた。

圖案の構成ご其應用

萬

富二著

灰畵 美術 研究會編

送定 送定 送定 送定 料價 料價 料價 料價 十四十二二五十二 十 四 二 二 十 四

二五十四四

足立源一郎編

吉

著

全四一六

カット

西

圖案集

萬

竹久 夢二著

事は他不前機数の 十一日前機数の齢 十一日前機数の齢

慰留し、田戸田野事

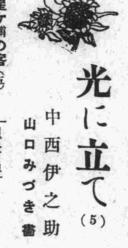
新門辰五郎四代の孫の子孫の歌田い物語で称名な主人公の子孫の歌田い物語で称名な主人公の子孫の歌田い物語で寫名な主人 認可あり次第登行期日を決定する下大戦、拓務職省に認可申請中で

の対遇に感じ去るの知識に感じ去るの対遇に感じ去る 答であるが、その時期は今月廿五



放送は運平のコップにピールを 「今度はこちらを御説祭なんです

「呼吸をのみこんでゐるから始末



がいから含はせてくれさあい腹の世からたのまれて來たんです。—— からたのまれて來たんです。——

星ケ浦の客(五) 「あれは四國へんの漁師の娘で



間の争職は、あなたの會社ですれ

一の短ではないかと思って、観速は一の短ではないかと思って、観速は、その関係者

後の 日本住宅の實例 の家庭生 同 同生 監活 會改 右 編善 同 右

滿鐵五年度配當案 尿案通り認可決定

重役賞與も社員並に三割減額する

ける大株主會を開く

期決襲撃につき誤解を救める響で 政友會の で滿鑞は十八日大株主々を開き監で滿鑞は十八日大株主々を開き監で滿鑞の原築通り一般八分、政府 七月粘より八月初め顕養行の撃定は滿鑞の原築通り一般八分、政府 七月粘より八月初め顕養行の撃定で滿鑞は十八日大株主々を開き監 漢字は、そんな話に興味が持て んな人があったやうですれ?」 一帯政時代のロシアにも、 ハ、ハ、ハ、ハ、川意問到で

する制度法規及び行政基編の全般 午後一時中から國政一新を基調さ 的改革に関する特別委員會を開き 委員會で決定

『東京十七日登』 政友會は十

国政一新の要は民衆は對照させ 国政一新の要は民衆は對照させ の如じ の如じ の如じ の如じ の如じ の如じ の如じ の知じの完備を期す事 一、政震政治の完備を期す事 一、政震政治の完備を期す事 一、官公吏の採用に劉と問題るの轄神を以て法規及び行政基の弊を打破と國民の自治自主の弊を打破と國民の自治自主の解析では、「日公吏の採用に劉と問題者 せんか、あの人は大銀行の頭取だったと思ひますれ」 二抒情盡選集工

なんです。私はまだ飾ひませんがちれた蝦さん、あれてどうした遊

文 卿 (普及版)

型フランシスニュ 塚

部省社會教育局編 **窓穏館にして真に「ヤコポの梯子」さある。譯文正確にして平明、原著の香氣を集・リックの古典的敬虔書さして絶えず蹇刻されて來たものである。文章は平島にし** 送帽 一圓五十

全四 一六 冊判

小村雪岱裝幀 E

發行 振巻大阪四三番が見る場所が開発を東京二八〇番が見るのでは、 木村富子著 送料十二十錢

立 源 とこ 郎 美新 裝判

足 楼 送科 十 二 经

昇 美新 送料 十 二十

研技究法 谷

維持に努められたいことである。

外面的理由さ、内面的理由さに強なぎに思ひ至つたか。これをっているこれを

南京特電十七日韓 計表指出中で記した、倫群作實氏は日本公使に促命するこの。 でした、倫群作實氏の都駿な計 でした、倫群作實氏は日本公使に でした、倫群作實氏の都駿な計 の下イツ公使期作質氏の都駿な計 の下イツ公使期作質氏の都駿な計 の下イツ公使期作質氏の都駿な計

使館の公報に學良氏は既に死せり はり網螺状態に陥つた、解釈國公 より網螺状態に陥つた、解釈國公 との経験が表現に陥った。解釈國公

では四日市の無線送信所を利用しては四日市の無線送信所を利用しては四日市の無線送信所を利用し

の販路開接に努力す

廿五川から開業する

東北省管内の

親日分子の

電話』が危険響威中である『奉天はないが危険響威中である『奉天はないが危険響威中である『奉天はないが危険響威中である『奉天はないが危険響威中である『奉天はないが危険響威中である『奉天

開東應辭令八十五日附)

把鸡雞採常年 才 時業炭役 合 華華

學校教諭 平野 汽作

奉天兵逃亡

滿鐵旅客

規定

裁トテモ評規である。 一般にいふ俠客小井工時次郎氏の 和回さいふ俠客小井工時次郎氏の が選いをである。

キング七月ばに扱い

我々の

る國定忠次

改正調查

市政調查主查會議

排除要求

交通委員會に

聯盟總會

規定の一部改正を登

東鐵水害被害

叙從七位(各通) 動八等 横川 晴海

タリアの音を

出來高四十車出來高四十車出來高四十車出來高四十車

来高 十車 来高 一点枚 来高 一点枚 来高 一点枚 来高 一十行 で 出来不申

依願免本官

本社参観・十七日午後三木二男八氏引奉松樹公縣校生徒卅名

氏よ!支那アロレタリアの部を「健康人ではごうだ。それさし勇敢にに依り漫画化し、修野するこさは関人ではごうだ。それさし勇敢にで、ないでは、こうだ。それさし勇敢に

日本代表

蔡、蔣兩軍愈よ

積極的中央擁護

廣東派にとり大打撃

四、管内の土豪劣料、游民等の賭二、不逞ガ子捜査のため戸口調査を持難にすること。

れんさする模様にあるが從郷道交渉は今や積極的に開

東京十七日教 外 教育では 楽さい ここ 大き 代 次 野 か 十二回線 育に 脚値 すべき 代 次 野 前 中 だつたが 裏ら出 大き 外 交 官 な 佐 命 する に 決 ら 左 の 三 大き 代 次 官 な 佐 命 する に 決 ら 左 の 三 大き 代 次 官 な 佐 命 する に 決 ら 左 の 三 財 伸 大 使 佐 夢 ひ ま 古 ま は 伸 大 使 佐 夢 で ひ ま ら 出 ま は 伸 大 使 佐 夢 で い ま ら は ま ら よ さ な で よ さ な で よ さ な で ま な で ま な で よ さ な で ま な な で ま な で ま な で ま な で ま な な で ま な で ま な で ま な で ま な で ま な で ま な で ま な で ま な で ま な で ま な で ま な で ま な で ま な で ま な で ま な で ま な で ま な な で ま な

土豪劣郷、游民等の賭

理するの得策たるを思ふ。

産銷税の反對に

り職権た行使せぬ者 し旅館、群衆の集會

壽府放送局

政府をリ

ドして

ころでこれまでの郷を嫁むだけでする、郷み浦線の方で肚を洗めて 飲み浦線の方で肚を洗めて 吹が なっードし 顔印の方針で焼がめて 吹が ない ころであらう。

一般にないては、現在の高級受職時代において は大監験を得かことは歌級のこと である、場合によっては歌級のこと からがるといるというである。 を得まいる思いである。 を得まいる思いでは、 からがるといるとは歌級のこと からがるといるとは歌級のこと からがるといるといっては歌歌のこと からがるといるといっては歌歌のこと からがるといるといっては歌歌のこと からがるといるといっては歌歌のこと からがるといるといっては歌歌のこと からがるといるといっては歌歌のこと からがるといるといっては歌歌のこと からがるといるといっては歌歌のこと からがるといるといっては歌歌のこと からがるといるといっては歌歌のにおいて からいるといっては歌歌のこと

城で相會した老女二人「御前様」お字載頼見▲それにしても去議京

京 出来高 百二十組 投 相数 日本 一月程 一二四九二〇 日 十月程 一二六六一00 日 十月日 一二六六一00 日 十月日 一二四九二〇

でも、又働金乗であれば

機で相會とた老女二人「御前様」 のも今は既に潜▲共に興味につき をのも今は既に潜▲共に興味につき を表している。「「一人」

首腦に何

を撃む?

ころでこれまでの難な数むだけでころでこれまでの難な数値とかな求めたと

では支那関の思いるか観念は著る

職立劉抗して行くべきである。

し、日本人が満洲にし、日本人が満洲に

大なる役割を務めつ、ある銀根場だ。何故ならば、支那の經濟恐慌他への重然つて清冽の經濟恐慌池化への重然では、支那の經濟恐慌

ちゃるさか、

たら撃してその たら撃してその

男子の性慾

参展毛と若ハゲの 参脱毛と若ハゲの を脱毛と若ハゲの

病队卅五年の私の感謝生活記(産古量子)夢で精神の障害を自覺する法(丸井博士)女子のスポーツと月經問題(青田博士)

満蒙政策を確立せよ

大連商議會頭 村井啓太郎

は、是非悪質の大革新を脱いた。 をこれば、是非悪質の大革新を脱いた。 はから観音観で野球してある立場がである。

か、或は日本の魅力を極つけることは、新事業、若くは何和であり

勘くさも探算出来る新規事業ださ 代さは言へ減緩さしてやらればな ちない新事業、若くは有利であり ない新事業、若くは有利であり

で派大使の來訪は先づ如何に

七月一日から鬱繁枕を微東することがは河北町政策を変が渡ってぬる、なら河北町政策を必要しいよくなった、河北省の町政問題を舞つなった、河北省の町政問題を舞つ

關内の奉天軍 十萬に上る

大国や際からた東北軍は実験本氏 人国や際からた東北軍は実験本氏 旅(建設流氏)、第二十旅(常搬武 旅(建設流氏)、第二十旅(常搬武

奉天派の要人憤慨

蔣派の策動暴露

電話』では、ななは時間であって、本文では行物一切の取締を命ごた。ななは時間では対析的 この影しに、なほ時局機に政府的等事が入れの威酸を省政府から各縣の勝軍助殺

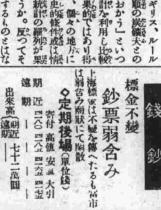
王垣同氏を主席さらて支部階談の ・排出運動を置むべく十六日通歌に ・大排出運動を置むべく十六日通歌に ・大田運動を置むべく十六日通歌に ・大田運動を置むでく十六日通歌に ・大田通歌に 逐寧外交協會 各地に支部設置

完成す

加盟 五十四ケ 関に通信可能 関に通信可能 関に通信可能 関に通信可能

東京特電十七日線 連続来日本縣護中協督その他無護 主會では、上會では、大野議會に提出されたいさいる意 主會では、上會では、大野議會に提出されたいさいる意 で近く之が吹き散響では、各部護 で近く之が吹き散響に養毛大野 で近く之が吹き散響に養毛大野 ので近く之が吹き散響に養毛大野 辯護士法改正 通常議會に提案

中西伊之助氏に與ふ 原織料の月酸比較が知りたいのだ。 とりむとろ薬池気、久米正雄隊氏 そこて、それから中西伊之助氏の のでは、それから中西伊之助氏の て居る。が郷産ればを利用し比較 ではあるが郷産ればを利用し比較 地方の炭礦夫で無順の炭礦大さの「参考のためにイギリス、ルール



型線送星

◇世界的擡頭の光線療法

の二四二、六〇

月號

ない、 紫藤東地人はおく、フ、か出来るものかさ、今にして地が出来るものかさ、今にして地が出来るものかさ、今にして地が出来るとのが、 大野山地の野低点の無いを見来に傾いました。

迎歌書投 いらさは様々

いった一人不続日給金五十段さいかここも事態である。嘘をついて居るのは中西氏その人である。 の――第五章、賞銀の章の第一項

(版內市)

接交渉と解決 日支懸案の直

時局が安定な

する迄

旅順市振興策

の表験でも歩みま

法權交渉は停止す

な入れての説明 か入れての説明 かろ変すべきものが る変すべきものが な力者さやら発売 合は確されこれが 合は確されこれが

駐支米公使ジョンソン氏聲明

ひ 米國は支那時局の解決交響はワシントンから前京に移される

歴遺すべきこさが傳へら 動志表示によって支那よ 政府外交部長玉正廷氏の

徴成するものであるこ 人は支那のこの企てに 人は支那のこの企てに

まで交渉を停止する誤濫明してゐる 建立形側では傷へてゐるが、米國公使何報權氏の辭職により米支援權交響

將作賓氏の

駐日支那公使說

ついけてある、衛隊が近世東天から 地平に、第十六旅は小虎山から南 地平に、第十六旅は小虎山から南 地平の千事忠軍、天津の王樹常軍 北平の千事忠軍、天津の王樹常軍 北平の千事忠軍、天津の王樹常軍

いが脚係長さその部下参属長の悪いが脚係長さその部下参属長の悪してけるから駆る興味ある問題である、魯氏は悪氏が吉林省政府へある、魯氏は悪氏が吉林省政府へある、魯氏は悪氏が吉林省政府へある、魯氏は悪氏が古林省政府へ

獨逸公使に劉文島氏

依然不安

萬餘さ算へらる、に至つた 連路線各地にそれた 一巻駐したが

馬氏は自分以上の責任者で罪は紀一人解職されることは經難にない

酸単地馬酸に設ける 酸単移所は十四日代 で、東洋ホテルか

たロシ

二十七日大連商業に於て開會の答外内中等學校や語科教授研究會は

これが一人不均一日の収入である「平均日収」は氏のいふさころの「○、五%」とは必ずもも同一ではない。際してない。 無順影機に行つたと自ら称する中四氏よ、無順に行つて何な見て、本作のだ。探談夫――探送第二次が見てある。

英語教授研究會

と全責任け馬、長にあるから

廿五日開 露通商事

務所

【東京十七日發】10巻葉今期決算 は三十二萬六千億国の總提了無監 驚き決定した

これが一人平均一日の收入である。 五年度 七十三 五十二錢 昭和四年度 七十三 五十二錢

通常は食に提案する

の事に方針を決

日魯洪業無配當

後がさしてその世

北に関する経験も解明するたらうなに関する経験も解明するたらう

大新(新 至三 東新(引)間(0

學良氏絕望說

支那特派大使

說

馬、魯兩氏

內地株强保合 當市も小聢り

中00申

市

况平地

十月

第三回戦を選へやうさして人気止つげましたが、滿洲では鷺滿戦の

が東京人士の血を湧かして終りを

野球・東には早寒戦

こんだ家庭の驚みは富分の間がこんだ家庭の驚みは高から続にさびてみた。學生は活から続にさび

六年

兄歌が激山あるがあまりに年が なために兄歌に求める心は海 かつた。郷に求めて親から得ら れなかつた。桜に求めて友より 得たものは少かつた。終版をす を時機に達して見てもこの楽し をかった。終版をす

使ふバ

ツトやボ

實業團が

サテ、ごの位あるのでせう?

数字を示すこさになるでせう

教育研究會

春、撫願の各滿俱その他大小約四

清水洗眼。 の必須條件たる本語

店商の等吾

用の三方法

素晴らし

満日婦人際が出来たさ聞いて 力ある婦人際になるさい、なさ 思ふた。若かつた日に起いほん さうに燃しがりやだつた。楽し いから輝えず友ル求めた。友を いから輝えず友ル求めた。方を

(可留物便取用三套

や

レデヤ

ちやあるまいか。

低級に着物や製泉其の自慢に、は草志の自慢に、或人はもつさは草志の自慢に、或人はもつさ

れて此の人間のなやみを知らなれて此の人間のなやみを知らな

たものを得られるのかも知れない。

兎に角紫館の問題にばかり

様な御園が其處にあるならば、

問ふまで持つて行くのから知れ

特る事が出来るのだらうか、現

ひならば、もつき親くもつきカ

或人の小説に 「睡だれがほつんしされ 共にかこう 放薬があつた と一つ落ちだ。湖もいさ云つて ると次に又一つぼつんさ 6學生時代には其の滅

かかつうと寄り合つて一つにさ 落ちた。私もといく、 のつた」さ書いてあった。 かこち合ふ友達があ

日

人妻が織しいなごといつたらすれるに満洲に於ては此の中年の

クラン サムイ フュ ガルノヲ マツタ

ガ 上 オウァ

大ヘン ダカラ

ラ ナクナツテ タベル コト

夕

7 ヲ

サマス

モノ

倉

市代田生命保險相互會社代理店 等於災海上保險株式會社代理店 化理店

昭和六年六月十五日より八月三十年。募期間

入賞者さ等級を定む

二月

バカリ

石

旅順

矢商

幡

西商

會

三

Ħ

ウツテ

B

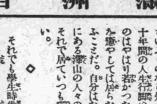
丸

그

ク

(八十八)

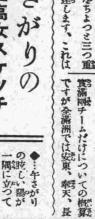
次



思やしては居らなかつたさい はやはり着かつた日の様しさいかものをも知つた。然も二



一番 金高の嵩むのは何さ (世代を) をうしても二萬五千国から三萬国 内外、アメリカ物のホワイトアツ パット一本の値段は國産品で四個 シュですで五、六関もしますから | 記憶ではいる脚皮物は二十個四十二十銭位、手ざはりのい、ので一二十銭位、手ざはりのい、ので一 れた他の高さに塗します。これは 徳を約二式四分と見て二百八十八 上を要する勘定です、ボールの直 緩から二十四風まで、で一シーズ 七階層かちょつさ三つ重 午さがりの 天滿屋ピルの



彌生高女スケッチ

◆… 翻かに、 東の、 西の出入口から吐き出される彼女等数れれる關係就子さんの「南殿の唄」らしいのです。 放れれる關係就子さんの「南殿の唄」らしいのです。 放れれる關係就子さんの「南殿の唄」らしいのです。 ◆ :: 午さがり ・ 大連欄でも高がしい際が ・ 大連欄でも高がした。 ・ 大連欄でも高がした。 ・ 大連欄でも高がした。 ・ 大連欄でも高がした。

於いて開催される けふの學校行事 り沙河口公學堂に

は曲につれて熟真のやうに轗やかに賑かにリズミカルな運動なはをはうデオ管操の曲です、白いブラウスに織のスカートの彼女等ボザ……嗅がやみました、指揮整の上の××先生の手が動いて全ずが……嗅がやみました、指揮整の上の××先生の手が動いて全ががいた。東の、西の出入口から吐き出される彼女等



2222

蓄音器

店計時井櫻

町木乃市順旅 番五九一話電

金壹千

電話四七八番

驅高虫劑級

二周年記念

、すき 焼 洋食御定食 和洋折衷料理

3

果然大好評湧く

から

御一人前(五品付) 五品付)

般銀行業務確實に御取扱申候電話園三四七番五〇〇二番

圖 離試大連商業銀行

れば近視眼を役れば近視眼を役 断になります 新古洋服いろ 外の服洋紗羅 貨 雑 諸
な寄立側度一たしまめ始たいさ下製比側な設備で物品

賞の

旅順·養明 海渡 衣服店 三味線及附屬品、質流、貴金屬、裝身具

家電建

具氣築

資本金

大連市西通 (拂込濟)

大連私書頭百二十二歳

登明並に監製

町葉青市順設

VALET
Auto Strop
Safety Razor

店商野吉

Ξ

御酒席に限り 亭 旅順十年人 花代中受す

防す

眼滅し

てきめんにキイタヨー

づつうじ

。葉

この・・・・・・切味

安全剃刀はバ この・・・・・・價格 この・・・・・・快適 ・・・・・・・だから レー

全流到る所一流の和洋韓宣店・小問物化粧品店

◎やさしくてどなたにも出來る課題 重なる虫三つの名 、高級カトールは何に効くか の音録商標は何印か 懸賞 付募集

カキに左の通り楷書で明確に書いて下さい答案用紙と書方

かど即氏名

本年の夏も是非…

神士のお召用さらて申分ございません 特價帽子 五十五銭、七十五銭、

發

洋

行

麥稈一文字帽子 特價八十五錢

す賣販でに店貨雑店樂名著の所る到滿全

得難き戦友土井さん病みて 満洲が生んだ女 流

運

動

家(4)

の治郎さんも陸上が得意で一中の から八高時代ならしたもの、末節んの忠一さんも水泥の選手で一中

|選手に||この間に加へら

洋服附屬品普釦類一式

選決定後直ちに發送します

各學校御指定 十二

中山洋服店

2

しを日

ランニング選手・

| 神明町 | さかに町―・か 大きな関心をもつここは | 神明町 | さかにすると者を関立さ | 父兄に | 陸らずな事者は 育ったの呼び名さは誤ひますまい。 でせう、しかしことに一般人の るでの呼び名さは誤ひますまい。 でせう、しかしことに一般人の るでは、しかしことに一般人の るがないがったの呼び名さは誤びますまい。 でせら、しかしことに一般人の るいの呼び名さは誤びますまい。 でせら、しかしことに一般人の るいの呼び名さは誤びますまい。

コンニングに土井聖美子、滝原殿立 の殿嶼があります、共に六〇米を の際嶼があります、共に六〇米を で、一〇〇米に一 |空氣が||機しげに蹴って

には感動ないには、からうと神明校の上には感動ない。

一 はんでもますが、紹天へ出せの地で何で出来ませう――河際ので何で出来ません。 お天へ出せの地 りおりの歌歌さなり、デャーナリリおりの歌歌となり、デャーナリ |二名を | 組んで歌加した

を対土機と戦在で四人兄妹のうち 野さんをお父様に、運動に理解あ 野さんをお父様に、運動に理解あ 既が大勢を決したのです。こんな

い 報がします、こんごこそ 随い報がします、こんごこそ 随い報がします。こんごこそ 随いればのでんだけにご……何でも熱がお高いので危険です、お啓者様お高いので好きなうりますこと、それなたのみに全性なさるのをそれなたのみに全性なさるのをしてなったので好きな音樂に紛してなったので好きな音樂に紛している。

家庭に

专

御老人、御病後に頻響法



新鮮で美味で理想的**業**養料

滿洲總代理店

t

百二三百十

名名名名名名

千千百十十十三二

支

合五四三二一

千百百百百百千 **造** 版

ないます。 ないでは、 ないでは、 ないでできます。 ないでは、 はいでできます。 ないでは、 はいでは、 はいで

撫順炭坑秘話 55

かりぶい湖の中に落ち込んで行れない深い湖の中に落ち込んで行れない深い湖の中に落ち込んで行れない。 しました。 でだか

をは既に明るくなつて行くが暗の山の東の空を見詰めました。 準がくなつたヤプロノイ山腰の 準がくなつたヤプロノイ山腰の でます、同時に間もない出帳を告 がる第二の冷筋がアーアーと可笑 しな音を連の上に解へて行きます こな音を連の上に解へて行きます こな音を連の上に解へて行きます。

出始めました

「無順」逐歩省農鑛職は各縣當局 工場讓渡禁止

煙の中の

眞赤な月

西五四五五五五六四六五四一八四六五五五四四一八

子の死を悼み

母親の自殺

多量の劇薬を嚥下

伸びゆく大安東 小學兒童數からみた 安東成長のあこ

地内搬出禁止が傷へられたる結果。

大會日取決定

(金州) 藤三報どられてゐた本社 能の下に決行さる、事さなつた金 能の下に決行さる、事さなつた金

のづか三ヶ月で発送してから極度」に出かけ変九時ごろ繁しく職窓して、三年前子女美津が生後は一家こぞつて松花江野岸に野遊三時多賦の麒薇を賑下し自殺したなかつたものである、前日同家で三氏大人フェテへごは十五日朝 ろにも一二度自殺せんこして製さ「ハルビン」ハルビン銀行良禁段」のヒステリー底に催りこの五月ご「ハルビン」ハルビン銀行良禁段」のヒステリー底に催りこの五月ご

サ大會をして最ら権威あり、前途教 たらしむるため大連より一流の衝 たらしむるため大連より一流の衝

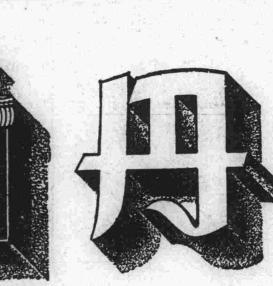
▲森守備隊司令官 十六日公主より連山協へ 十五日

製產高

大連駐在山西領 六日大連より

五日奉天へ 六日朝奉天へ

沿線人事往來 年後者は一年 判決





其他

食前食 口中惡臭ノ時 船車旅行ノ 時處ニ應ジテ活用ア 宴會喫煙ノ時 運動散歩ノ時 場の関リの

量增大粒銀 = 德用五十錢函(五 德用瓶入壹圓(

禁輸は虚傳

蜜泥棒失敗の卷

大り家人が目で費ました為め一 【金州】一晩の内に四五戦の家に 蜜蜂の蓋に手をつけ さんざ刺されて泌に逃走

組强盗

健康ハ 絕エズ仁丹ヲ召シテ健康ヲ保持サレ 何 3 IJ モ大切ナ寳!!

3

胃腸ヲ強健ニ 仁丹ハ胃腸ノ消化機能ヲ促進シ食慾ヲ増シ健康増進

元氣ヲ旺盛ニ

仁丹持有ノ適度ノ興奮ハ倦怠ヲ醫シ元氣ヲ皷郷ス

氣分ヲ爽恢ニ 4

惡疫ノ豫防ニ 口中殺菌ニ卓効アル仁丹常用ハ悪疫流行時ニ安全第

一度推奨されたが変被されたので 版等は一行三名でモーセル拳銃は が振標等を所持して向たさ

黑綠白 內內內 障障障

く名薬あり

数切かつて居る

古來から難症と言ひぼへられ

(四)

派順

の物價沿線

取し安い

小賣物價指數表に現はれ

興味ある各地の比較

馬賊逮捕に 無電を利用

賊團に襲はる

出稼ぎ哀話 夫故に泣く女 馬賊襲來で

に接し他によって車場が10歳のでは、10歳の

一致 外の 間内出

脫營兵續

警察隊出動

内には過程形象中で物去したアジカを繋げ入質十二名を連行しそのの表験で入質十二名を連行しそのの

除名の

は、実施では、実施が、生まれて、

蕩す

才治 電終 點 西

旅順で庸 告祭

治湯泥 開 始

> 加古眼科藥本家 引割賃車汽 主 競乳・神とリウマチス のコリ 痛えス

> > 水原共著(UT) 特質五十

英澤日本訓學、二

淌害堂書籍部

地番一十二町霞區布蘇市京東 藥綱輝邊渡證 大阪屋號書店

ので正に唯一無の作家庭常備薬

血液の循環を良くして 元氣と健康を増進する 家教が家勤労家御老人に缺くべからざるも 存業を送かに排泄して 元氣健康を恢復増 旺盛ならしめ 疲勞に依つて生する體内の 進する『妙布の偉大なる効能こそ 運動 血液の循環作用を促進して排泄作用を 妙布の偉効 6-18

曹俊一圓五錢送料十四十六錢送料十四一圓二十六錢送料十四

画八十九後送料十四の女将

満日 貸衣裳 ドラ 習字 **電西公園町二一五** 一五 一五 一五 一五 一五 一五 一五 金元特製金元特製 家政婦(瓦遊派遣) 金元商會氷部 大連製 大連製 水 岡部紹介所

7.近西連・常盤標・西直当十。 問話七五二八谷

ERL MUTO I NOVSTRIRE CO. LID

が来渡りません。 か水でである。 か水では、 でのである。 でのである。 でのである。 でのである。 ででは、 でででは、 でででは、 ででは、 でででは、 ででは、 ででは、 ででは 一國、千二百粒入金拾國、二百八十粒入 個飲、消化不良、食助其类、肺尖加答兒



奉天の交通ナンセンス 七十五時州六分登録行にて一路歌 小學校記念品

滿鐵の賞與金

平街

(可認物便或理三第)

片盲目に

を裏びて飛動さら市地局長の挨拶 野く杯を響けて鏝織の母め女化の 野く杯を響けて鏝織の母め女化の

二四日 襲業對醫察 高橋。山田二四日 襲業對醫察 高橋。山田二四日 襲業對醫察 高橋。山田三四日

だ白 よ り塔

盲目馬の狂奔

ののででは、1000年 は、1000年 は

愛穴の穴穴と

うなぎ丼 五

医院

ジを、ウ

職話八七五二番

+ 錢

(1) 酊 鼅

一六一六表代語言

會 淅江 連大店本 航四萬田安取競

佐志醫 科科科

婦產内 ツーリストビューロー 大連市伊勢町角 電5554・4713基

梅亭书局归丁四町建设市建大

院醫富安

からの五八百の番

皮 軟 梅 春 次 新 东 新 东 中

胜 國産

病豫防協

十人の破滅を救ふこと

することであ

一人の淋病患者が淋疾を

治することは十人の新

るこの穴の内部を国かり

を撲滅全治されよ に居住



に日に殺到

服薬、注射、洗滌で治らぬ 个器發明

不人にも出來る熱療法 素物で全快せの理由と

を用配せられたのである。いふ窓、のは一般上に、直截酸性に治椒上の草物。 更に日本政府特許公報が、更に日本政府特許公報が、直接、更に日本政府特許公報

然とら

點諸るれば喜が器療熱

◇離にも使用出來る器構されてるます。
○ はにも使用出來る器が器で、何等資源の心得
を自由に使用」用來る熟述器で、何等資源の心得
を自由に使用」用來る熟述器で、何等資源の心得
を動性と認識で、例等資源の心得
を動性と記載されてるる近く「何人にても安
特許公報にも記載されてるる近く「何人にても安
特許公報にも記載されてるる近く「何人にても安
特許公報にも記載されてるる近く「何人にても安
特許公報にも記載されてるます。 が低くも高くも自由自在思ひのまゝに鵬都出来、 使用上何等の危險がありません。 使用上何等の危險がありません。 使用上何等の危險がありません。 使用上何等の危險がありません。

應答

(間)私は腎病の心得は少しもありませんが熱質器は素人でも使用。 一附付詳 式屬使細 付品用圖 き等法解 最低を以て誇りとす

淋病と共に 無効賣藥の征服 双す薬がないからである。然るに此執拗な淋 を動きを発展しては非常に弱く、 がにて死滅する事は普ねく認められたる事實 である。此事實を根柢として完全に熱を局部 に送り淋菌を死滅せしむる新装置を案出し治 に送り淋菌を死滅せしむる新装置を案出し治 に送り淋菌を死滅せしむる新装置を案出し治 十人の象防となる

送料內地無料經典 記載せ られた

圓 も安全 自由に

愛知縣名古屋市東區干種町 横原 0

▼僅か四日間の 治療で目的を達す

◇書題承登許特と器僚熱◇

を奇貨とし何等の治滅感力なき複造が合業に使大なる治療能力を整理

抑も淋菌は攝氏四十度

斯界學者の汎く認證す により容易に死滅する 本案は是を最も簡易合理的に應用 る所にして 内外の加熱 ものなるは

(のま) 由に使用し

して何人にても安全自

て克く其目的を達し得る特徴ある ものとす(公報記載原文

安全が窓に使用が出来まず放林春

の人でも配便に治療出来るのが 特性解析器の一大教長です。 ですが熟練器を何目促使用すれ できな熟練器を何目促使用すれ が完全に無りますか。 は完全に無りますか。 は完全に無りますか。

本會は各人の名譽と人格 密を絕對に嚴守すると共 で、尚は御希望により器 は後送の場合は變名又は

病 全快の禮狀

物の語を電影された淋病患者から無目色々のお便 りを受けますがそれらの内で電影者から続に裏ば れる結蹊器の特長とも云よべき結覧を揚げると。 ◇効果が極めて確實迅速な監 です やはによる部生際薬剤は少局部に限られる為。自 が場所は悪い、無中し程つて旺盛な陰臓作用を開始 しますから治淋効果が極めて確寛で迅速なのです しますから治淋効果が極めて確寛で迅速なのです と愉快に治療出来る監

す

熱療器の實費提供

醫は仁術也療養費は ハガキ熱嚴封發送 的 英 の 百 を 国 使用し

し以て花柳病の撲滅を期する次第である。大の價値ある熱療器の實費提供の壯舉を敢行故に、全國數百萬を算する淋病患者へ斯る絕故に、全國數百萬を算する淋病患者へ斯る絕故に、全國數百萬を算する淋病患者へ斯る絕 快で、少しの苦痛もなく、一度始めたら治る點に存し、殊に他の療器と異り治療が頗る愉いの

下谷中根岸町七十 電話下谷窓五二〇五番振替東京セーセ三八番

(入る中根岸交番を右へ二軒目左側石門の洋館)

- The state of the

治った喜び ん病が

夏し匿名とせり原文は村曾へ保存しあれば寛物供覧も可 の一二を登載して生きた事態を立職する実態です、村文 の一二を登載して生きた事態を立職する実態です、村文 の一二を登載して生きた事態を立職する実態です、村文 の一字一句も就能せず原文のまゝなれ共谷人の名誉をは のという。 用患者より十数年水協へ置け腎薬費に莫大な金を浪費した動が「治成純繁語」の分離開始以来、多数の質治使 た慢性神疾の者も酷か十数日の使用で全和したとか、急 の患者が四日の治療で治つたとか、性病専門の病院で

▼譯なく治る熱療器、 私が全快する迄

大○保○右門

人の全快は

すり

▼大學病院で持てあました

淋病が熱療器で全快す

は直接淋菌其物を

各國抗議の

早慶戰收入

來る二十五日協和會館で

哀話が

三回戦の總計

鼠倶樂部に集合し協議の上取決め

內科專門

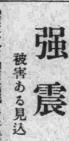
櫻井內科醫院

9

•

•

を発しては、 を表しては、 をましては、 をもなななななななななななななななななななななななななななななななななな 東京地方に





被害ある見込



府臓へ難しこの態薬症候戦の電 そこで大體の目標を並て、大阪 長の廃所がハッキリさ物らない

スヒュぁ用信っ

貴金屬、麻雀、紫檀細工 専門店

上等。貴金属麻雀紫檀細五 満鮮視察團歓迎の為 澤山到着

北京商 價提

中國汽船乗組各國船員は頗るこれを脅威さらるの独合の不合理な點を指摘して外突問題さしてこれが國際問題さなりその後三回に取りこれが絶行期日の變更ら七月一日よりこれを實施するこさに内定。中國商業職員選手意程を信成ら自國は勿論外人能員に對しても一律にこれを確行せんさらたが、製画民政府にては内政の充實を圖る第一歩さらて既報の如く、自國船は自國人の手によつてを標序。 政記公司 院試験令なるものを設ける筈であるが、行試験令の作成までの間であると稱してゐるが、こ

規則の施行を延期

中國商船職員證書章程に代り

今度は試験令を作る

大、大連神明高 行計二千六百五 行計二千六百五 行計二千六百五 大連校職員 一

1 別ないまれてあるので一般感が、バレー をバスケットは各単校年別の単校

八船員を壓迫する

表面に複雑な

事情介在か

滿洲旅館協會の內紛

まり同映識を上映するとこなつた で大日活にてはいよく 十八日 つて大日活にてはいよく 十八日 の 大日活にてはいよく 一同間

時の功勞者

着することは世界の臀葉學博士の一致とた主張です。 本朝は白神の世界的本場印度マイ本朝は白神の世界的本場印度マイ大橋の原木中の最 度木を以て特別とたる精純無止最 然其の撰を異にと効能の類者なる は勿論、胃腸障害の副作用は殆ん にありません

人商館

0

桑島副會長談

豕庭の暗い影に悩み

アラメダ敗る

對長春野球戰

十七の娘が毒を呷る

際始されたが、四野一で長春の勝いなる。日本のでは、四野一で長春の勝いない。四野一で長春の勝いない。日本のでは、四野一で長春の勝いない。日本のでは、四野一で長春の勝いない。日本のでは、四野のは、四野のは、四野の

教育元サンタル商行職話東セー六番行を経済が選出新町二丁目出五番地

のつてみますから愛切れ 一切説明書等を添へ先養順 田サック「米鍼イーストマ 用サック「米鍼イーストマ のつてみますから愛切れ りつころますから変われ りつころますから変われ りつころますから変切れ

真協會

ふて自殺

が関東職へ經て推薦の結果が勢者とは及び旅順興文會の三者

た母親を

別められた山田三平氏に對する「さ安協す間脏能館救費問題から久じく會長」「が補助 皇太后宮御誕生日に 『母の會』を開く

社會事業協會、概複會等一送を行ふ客で詳細に続いては十八人では市役所、満 た母の歌並に母に関するラデオ放けの泉太后陛下の河麓生 夢集と優秀なるものを選び夜はま 母の感想文も募集

初夏の飲物には何さいっても「

光心さんは約二年前現在の

き態時代を

一の長女光江さんCit)=何れも んのおそばへ登 を離め、實家の手帳ひをするやう 株に一ケ月前大巖場某官職の総正さ 人に耐えられない苦痛であつた、 を離め、實家の手帳ひをするやう 愛に滿ちた俤だった「お母さんだ母の 始めた、そうなるこれのからさいた になっぱへるものは死んだ母の慈始めた、そうなるこ光でさんの 増して一家の中には暗い繋が行し になってからさいふものは前にも

に収容されたが配る前標であるさ た、なほ光はさんは其夜聖愛野院 た、なほ光はさんは其夜聖愛野院

野始されたが、

製特局賣專檀白府政度印

海洲出張所等千代五五番 医 二五五番 医 二五五番 医 二五五番

其他各地著名樂店にあり 章天佐 藤 廣 濟 堂 章天井 上誠 昌 堂

さ身長さ御中越になりますさ 持参御用に應じます 大連 坂本洋服店 電話7020番

投。げ

め申します

送料十八錢代引卅 & 全五 國國

政府白檀專賣所

お方に切にお奬 外の薬で治らぬ

品質桝目確實 多少に拘らず配達致升 電話三〇〇

問白屋米

白

入學期日 毎月 大連自動車教習所 #+-大連市淡路町四〇番地(滿靈本社前 ннн 「學則贈呈」

界各國酒 食 料品

着荷新 大冷ケもパ 多しちン 稲 名のの 鮑鮎。カ江小 ままち兼満なかげび 大徳大山西 物

十八日から二十二日迄 大連 では、 一次 では、

夜はルーフでスポーツ映畵映寫

端午の節句に

いて頭が痛めてる。 でだものでないの でないの

球展覽會

公園を保護

清州標育協會記鑑全滿女子排球選 高女屋外コートで暴行されるが、 高女屋外コートで暴行されるが、

選手權大會

期日

要所に警官を配置し

菖蒲や蓬ごりを警戒

神堂では野球舞踊

ては、ほり人様に造られた機器階、ノラマを現出してゐる、更に小學

際族さた始め貫満雨軍選手の出際族でも始めまる各種のカップ

りの興味を持つ人々は難感見速す 論、かくさもスポーツに多少なが がなったとスポーツに多少なが

上必要さする鑑、菖蒲なご探取 市役所では今年は早週りして十上必要さする鑑、菖蒲なご探取 市役所では今年は早週りして十上必要さする鑑、菖蒲なご探取 市役所では今年は早週りして十

本参加資格 一般アマチュアー 本参加資格 一般アマチュフー 日本人選手に殴る 本参加料 一日本人選手に殴る 本参加料 一日本人選手に殴る 本参加料 一

五女學校

台體育會

廿日に旅順運動場で

氏が職当人、大日高双方の間に立たが除されてるたが十七日朝鮮上吹が放たれてるたが十七日朝鮮上吹が放たれてるたが十七日朝鮮上吹が放たれてるたが十七日朝鮮上吹が放たれてるたが十七日朝鮮上吹が放きれる。大生軍」の大

六年度大日本排環規則による申込のこさ▲使用ルール 昭

県満年 大空軍

8 本各 地名

れれ

美しいコンデンス

肌の保健に、アセモ、スリ傷等に

に般一他其 き向人老 き向様子お れた各國 寧寅特許品質堅牢、清掃作用に特に留意精製さートハブラシ 生方の愛用品を養ひ色を白くする **趣味と顔色に應じ新味溢れた** 一色白粉(粉と水) 容料として少女方に最適。 ッ女性の愛用品 に最適に、特に肌色を オレンデ、皆シイク

き向人主御

き向標奥

粉刷の下地

資特許品

の整肌に